覚書

○○（以下「甲」という。）と、○○（以下「乙」という。）は、甲乙間で締結した○年○月○日付け定期建物賃貸借契約書（以下契約書という）に関し下記のとおり取り決めた。

記

　契約書において、第○条記載のとおり、賃貸借の期間が○年間となっており、協議が整った場合に限り更新することができるとなっているが、乙に営業が継続しがたい事由が発生しない限り、甲乙とも本契約を継続することとし、これにより賃貸借契約期間については長期間となることをお互いに確認する。

　本覚書の成立を証するため本書２通を作成し、当事者各１通を所持する。

　　年　　月　　日

甲

乙